



平成 24 年 年末年始宿泊瞑想会

功德行者が得る“善い原因と善い結果”



平成 23 年 12 月 28 日から平成 24 年 1 月 5 日まで、浄心庵精舎にて年末年始宿泊瞑想会が無事行われました。三宝の師であるニャヌッタラ長老より大きな慈悲と智慧のお力によって参加者一人一人に対機説法と的確なご指導をいただきました。1 月 1 日元旦、朝の日常礼拝では、特別な説法を頂戴し、参加者全員が身の引き締まる思いを寄せ、三宝に心から深く帰依し、随喜の心で、新年を迎えることが出来ました。三宝の師の限りのない徳と恩に心より感謝申しあげる次第でございます。

今回は 10 名の功德行者の方々が申し出て下さりました。功德行者は、慈悲の心とともにヴィパッサナーで身・口・意の行為を守りながら、三宝を目指して、比丘サンガをはじめとする瞑想者のお世話をさせていただきました。おかげさまで瞑想者の方々も安心して瞑想に集中することができました。功德行者と瞑想者のみなさまのたくさんの功德に、サードゥ サードゥ サードゥと申し上げます。



平野義夫さん、鈴木公郎さん、坂野齋さんは、平成 23 年 12 月 28、29、30 日の三日間、作務の功德を行いました。



平野英江さん、藤井慈光さん、杉浦亜由美さんは、平成 23 年 12 月 31、平成 24 年 1 月 1、2 日の三日間作務の功德を行いました。



石田美恵子さん、熊谷寿子さん、武藤芳美さん、杉浦亜由美さんは、1 月 3、4、5 日の三日間作務の功德を行いました。



北崎満恵さんは、1 月 5、6 日の二日間作務の功德を行いました。



● 功德行者が得る“善い原因と善い結果” ●

お釈迦さまの教えに従い三帰依と八戒を守って、ヴィパッサナー八正道を実践する瞑想者の戒定慧を高めるためにできるところから、食事などのお世話をする功德行者は、自分も瞑想するとき、自分の戒・定・慧を高める一つの原因になります。この功德を原因として、自分自身にヴィパッサナーの智慧が顕れます。これは善い原因によって生じる善い結果です。善い行為をして、喜びの心が生じたら、その喜びこそが功德です。そしてこの功德によって、すべての苦しみから離れて、涅槃への因縁になります。

浄心庵精舎ゴールデンウィークの 10 日間宿泊瞑想会で、掃除、雑務、瞑想者のお世話などの布施を功德行としてなさりたい方は申し出て下さい。※こちらの規則に沿って行える方をお願いしております。